

平成維新を実現する都民の会・1997年度（1997年7月～1998年6月）活動報告

（敬称略）副代表・総務担当 杉原健児

【A. 総会・第3期代表選出／選挙候補者推薦基準／運営細則改定】

- (1) 「第3回総会」を1997年7月13日に開催、第3期代表に「治田桂四郎」が選出された。
- (2) 「選挙候補者推薦基準」が、1997年9月4日の運営会議において決定された。
- (3) 「運営細則・7項（会議議決方法）」の改定が、1998年3月5日付で承認された。

【B. 副代表／役員／特別委員会／各区エリアマネージャー／幹事他】（任期満了1998年6月末時点）

- (1) （副代表）阿部悠逸・小枝尚・笹本弘子・澤井正治・杉原健児・山崎康彦。
- (2) （役員）総務担当：杉原健児／政策審議担当：河登一郎／女性担当：笹本弘子／経理担当：神村知行／組織担当：山崎康彦／名簿担当：神村知行／会報担当：杉原健児／企画担当：山崎康彦／管理担当：佐藤鶴次郎。〔会計監査人〕小枝尚。
- (3) （特別委員会：委員長）大衆運動推進：小枝尚／情報公開：治田桂四郎／政・官・財構造改革：山崎康彦／2020年：山崎康彦／ボランティア：長谷川文昭／21世紀のライフスタイルを考える：梶原光恵／活動費募集：治田桂四郎／大前研一通信拡大：江頭清昌／KANプロジェクト：小俣一郎。
- (4) （各区エリアマネージャー）1区：佐藤鶴次郎／2区：大谷和夫／3区：澤井正治／4区：山崎康彦／5区：治田桂四郎／6区：阿部悠逸／7区：小俣一郎／8区：大山悦男／9区：峰岸秀充／10区：山本竜司／11区：杉原健児。
- (5) （幹事）板橋光紀・江頭清昌・小田武史・梶原光恵・近藤珠甲・門叶和雄・長妻昭・長谷川文昭・望月忠雄。
- (6) （首都圏市民会議）代表会議担当：治田桂四郎／事務局担当：山崎康彦・澤井正治。

【C. 運営会議／副代表会議】

- (1) 「運営会議」を、1997年7月3日より毎月月初めに開催してきた。
- (2) 「副代表会議」を、1997年7月15日より毎月半月ばに開催してきた。

【D. 首都圏市民会議／全国協議会】

- (1) 埼玉・千葉・東京・神奈川合同の「首都圏市民会議」が毎月1回開催された。
- (2) 「全国協議会との関係について」の一文が、会報10月号に掲載された。

【E. 情報公開特別委員会】

- (1) 7月より毎月委員会を開き、東京都23区の食料費の調査を行ってきた。
- (2) 上記結果をマスコミ各社に発表、毎日・読売・朝日が4月22日記事を掲載した。
- (3) 大衆運動特別委員会政策提言グループは「行政改革会議中間報告」を検討し、「中間報告に対する提言」をまとめ、10月7日行革会議メンバー全員に提出した。

【F. 会報：生活者通信】

- (1) 「月刊会報・生活者通信」A4・12頁が毎月1回発行・送付してきた。
- (2) 会報「生活者通信」一面に「治田代表の巻頭言」を毎月掲載した。

【G. イベント開催状況】

- (1) 「一日の会」伊藤祐文主催が、ジョン万次郎・信濃町店にて、毎月1日に開催。
- (2) 「いしん(14)の会」は毎月14日に開催してきたが、事情により9月14日で終了した。
- (3) 7月20日～21日「吉津耕一氏とたかもく見学会」21世紀のライフスタイル主催が、1泊2日の奥只見旅行で行われた。参加者16名であった。
- (4) 11月16日「末松義規衆議院議員と語る会」ガラガラにっポン主催が、行われた。
- (5) 11月20日「結婚・家族を語る」21世紀のライフスタイル主催が、開催された。
- (6) 11月22日～23日「奥多摩と民話の旅」21世紀のライフスタイル主催が奥多摩の民話の家を訪ねて、1泊2日で開催された。参加者は12名であった。
- (7) 12月20日「第3回忘年スピーチバトル」東京10区企画が、行われた。
- (8) 2月7日～8日「平成維新を語る旅行会」東京10区企画が、石和温泉で行われた。
- (9) 3月1日「末松義規衆議院議員の国政報告を聞く会」小俣一郎主催が、行われた。
- (10) 4月3日「浅古栄一：出版祝賀パーティ」江頭・小枝発起人が、行われた。
- (11) 4月4日「第5回夜桜を楽しむ会」江頭清昌主催が、神田明神境内で開催された。
- (12) 4月25日「特別養護老人ホーム・渋谷けやきの苑見学」ライフスタイル委員会主催開催。

【H. 選挙支援／選挙結果】

- (1) 次期衆議院議員候補の「長妻昭」「小川敏夫」両氏を、10月6日の運営会議で、「平成維新東京推薦」として決定し、全面的に支援をしている。
- (2) 「小川敏夫」は、以後事情により参議院東京選挙区から立候補することとなり、5月7日の運営会議で改めて「平成維新東京推薦」と決定し、全面的支援を行った。結果は、7月12日の選挙で1,026,797票を獲得、東京選挙区トップ・全国2位の得票数で、見事当選を果たした。

【I. 会員数】

- (1) 会員数は、1998年6月20日現在233名である。